

歴史探訪街歩き城下町むらおかコース

江戸時代に城下町として栄えた姿を今も残す村岡。山名氏が陣屋を構え、奥方部屋などが残る「御殿山公園」や、川筋の情緒や武家屋敷など当時の面影が残る古い街並みが、あなたを歴史の世界へとといざないます。



- ① 「村岡地域局」をスタートし、国道482号を3分ほど進むと、平安時代に創建され、江戸時代に山名氏より守護神として厚く敬われた「黒野神社」に辿り着く。ここでは、大名行列の諸具をはじめ、多くの遺品が保存されており、国指定重要文化財の「釈迦十六善神像図」がある。（「釈迦十六善神像図」の拝観は事前予約0796-94-0432が必要。）
- ② 「黒野神社」から老人ホーム前をUターンして5分ほど進み、左に小径を少し登ると「壺溪御廟」に辿り着く。この御廟には、三代矩豊など歴代の村岡藩主が安置されている。
- ③ 元の道に戻り、門のある階段を登っていくと、御殿山へと続く小径に辿り着く。この道を5分ほど登っていくと、大手門や陣屋跡、十一代義濟などが奉安されている「桜山御廟」や石垣などを見ることができる。「御殿山公園」からは村岡の城下町を一望でき、春には桜の名所となっている。
- ④ 「御殿山公園」からコンクリート道を5分ほど下り、国道9号を横断すると、旧美方郡役所として使われていた擬洋風の建築物「民俗資料館まほろば」に辿り着く。ここでは、村岡で出土した古墳関連の品々を観覧することができる。
- ⑤ 「民俗資料館まほろば」からすぐ横の脇道に入り、左に進んでいくと、城下町らしい四方八方に伸びていく街中の枝道が続いている。枝道を5分ほど歩き、郵便ポストのある道を左に曲がると「大運寺」に辿り着く。
- ⑥ 「大運寺」から3分ほど進み、但馬銀行の手前の細い脇道を左に進んでいくと、左手に山名氏歴代の菩提寺として開かれた「法雲寺」が見えてくる。「法雲寺」の「山名蔵」には、徳川秀忠公から拝領した膳具や、山名家秘宝類や武具など数百点が展示してある。「法雲寺」から直進して間もなく「武家屋敷」が右側に見え、この一帯は、川筋の情緒や古い街並みなど、城下町として栄えた当時の面影を残す風景に包まれている。
- ⑦ ゆっくりと街歩きを楽しんだあとは、少し足を延ばして、一杯ごとにペーパードリップするコーヒーやゆっくりとした時間を過ごせるカフェ「森ちゃんの隠れ家」へ。「武家屋敷」を過ぎてすぐの三叉路を左に曲がり、橋を渡ってすぐに左へ曲がります。川沿いを2分ほど歩いて右に曲がると「厳浄寺」に辿り着く。「厳浄寺」から5分ほど広い道を直進すると、五差路に辿り着く。五差路を左に曲がり2車線道路（歩道あり）を5分ほど進むと右手に「森ちゃんの隠れ家」が見えてくる。「森ちゃんの隠れ家」前の三叉路を左に曲がって道なりに進むと3分ほどで「村岡温泉」に辿り着く。豊富な湯量で源泉かけ流し、総大理石のゆったりとした浴槽が自慢の温泉で、ゆっくりとウォーキングの疲れを癒すことができる。「村岡温泉」から「森ちゃんの隠れ家」を経由して、五差路まで戻る。五差路を直進して7分ほどで終点に辿り着く。



- 難易度：★★☆
- トイレ：香美町役場村岡地域局、御殿山公園、民俗資料館まほろば
- アクセス：・電車・バス：JR八鹿駅、全但バス 村岡地域局停留所 下車 ・車：香美町役場 村岡地域局
- 問合せ：香美町役場 村岡地域局
TEL:0796-94-0321

距離(約)

4.5 km